



一般社団法人 多文化社会専門職機構

文部科学省委託 令和6年度現職日本語教師研修プログラム普及事業「地域日本語教育コーディネーター研修」

## (6)地域日本語教育のプログラムデザイン③ー 地域日本語教育における教材活用

地域日本語教育における教材について、オンライン学習で活用できる教材  
について紹介する。

文部科学省総合教育政策局日本語教育課

1



一般社団法人 多文化社会専門職機構

文部科学省委託 令和6年度現職日本語教師研修プログラム普及事業「地域日本語教育コーディネーター研修」

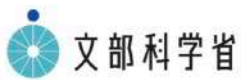
## (6)地域日本語教育のプログラムデザイン③ー地域日本語教育における教材活用 日本語学習サイト「つながるひろがるにほんごでのくらし」について

講師:北村 祐人

文部科学省総合教育政策局日本語教育課 専門官

名古屋大学国際言語文化研究科博士前期課程修了。地域日本語教育に携わったことをきっかけに日本語教育を志す。その後、豊田市と名古屋大学が共働で開発・運営を行った「とよた日本語学習支援システム」でシステム・コーディネーターを6年間務める。平成27年には多文化社会コーディネーター認定試験を受験、多文化社会専門職機構より認定された。平成28年文化庁に専門職として入職し、地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業の創設等に関わった。令和6年4月に文部科学省に日本語教育業務が移管されたことに伴い、同年より現職。

2



文部科学省

## (6) 地域日本語教育のプログラムデザイン③ — 地域日本語教育における教材活用

地域日本語教育における教材について、オンライン学習で活用できる教材について紹介する。

Japanese Language Education

文部科学省総合教育政策局日本語教育課

1



日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」

文部科学省総合教育政策局日本語教育課

2

# つなひろとは？

## 「生活者としての外国人」のための日本語教室 空白地域解消推進事業

令和6年度予算額 148百万円  
(前年度予算額 153百万円)



### 現状・課題

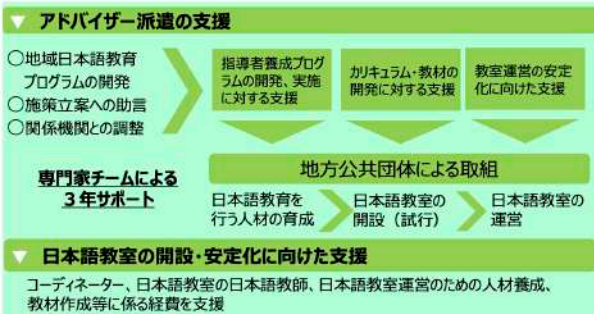
日本語教室が開催されていない市区町村（以下、空白地域）は834である（令和4年11月現在）。その地域に在住する外国人数は149,062人となっており、こうした外国人には日本語学習機会が十分に行き届いていない。そのため、空白地域を対象とする日本語教室の立ち上げと、遠隔による日本語教育の機会提供（ICT教材の開発提供）を中心とした支援を行うことにより、空白地域に在住する外国人に日本語学習機会を提供する必要がある。



### 事業内容

#### 1 地域日本語教育スタートアッププログラム

・日本語教室がない市区町村（空白地域）に対し、日本語教室の立ち上げを目的とした、以下の支援を行う。件数：21件（前年度：24件）



#### 2 ICT教材の開発・提供



- 日本語学習サイト「つなひろ」**  
「つなひろ」は「ほんごでのくらし」（通称：つなひろ）
- 3レベルの動画教材（33シーン、約150動画）
  - 対応言語 18言語（令和5年度末）
- 中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、英語、フィリピン語、フランス語、インドネシア語、クメール語、韓国語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、タイ語、ウクライナ語、ベトナム語、日本語

・令和6年度は、地域に在住する外国人が自立した言語使用者として生活していく上で必要となる日本語能力を身に付けられるよう、「日本語教育の参照枠」に基づく「生活Can do」を踏まえて、生活場面の動画コンテンツを追加し、日本語学習教材の充実を図るとともに、新規1言語を追加。

#### 3 空白地域解消推進セミナー／日本語教室開設に向けた研究協議会

・日本語教室の開設に向けて取り組んでいる市区町村を対象としたセミナーの開催  
・域内市区町村において、空白地域が多いあるいはスタートアッププログラムの活用実績が少ない都道府県を対象とする、地域に即した空白地域の解消方法を検討・協議するための研究協議会の開催

#### アウトプット（活動目標）

- ・日本語教室空白地域に対する地域日本語教室スタートアッププログラムによる支援の提供
- ・空白地域に在住する外国人が日本語を身に付けられる日本語学習教材の充実

#### 短期アウトカム（成果目標）

- ・地域日本語教室スタートアッププログラムによる日本語教室の開設

#### 中期アウトカム（成果目標）

- ・地域日本語教室スタートアッププログラムの支援によって開設された日本語教室の運営維持、安定化

#### 長期アウトカム（成果目標）

- ・日本語教室開設地域の増加による日本語学習機会の普及
- ・在留外国人のICT教材の利用拡大による日本語学習機会の向上



文部科学省

TSUNAHIRO

「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト  
つながるひろがるにほんごでのくらし



- 概要**  
 日本語教室がない空白地域に暮らし、日本語学習機会がない外国人が独学で習得できる日本語学習コンテンツを開発・公開  
 (開発・運営：文部科学省、委託：TOPPAN株式会社)
- 内容**  
 ・生活場面の動画中心、日本語・外国語字幕表示、表現・語彙、文型の確認、生活に必要な情報等を掲載した学習サイト  
 ・活用方法等のセミナーの開催、広報活動
- 対応言語 全18言語**  
 中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、英語、フィリピン語、インドネシア語、クメール(カンボジア)語、韓国語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、タイ語、ウクライナ語、ベトナム語、日本語  
**フランス語**【令和5年12月22日公開】
- 使い方ガイドブック等の作成**  
 活用促進のため、広報ツールを作成・公開  
 ・使い方ガイドブック  
 ・パンフレット、ポスター各種  
 ・広報用動画 等
- 実績 (令和5年度)**  
 216万アクセス



5

## サイトの特徴

いつでも  
どこでも

- ・パソコンやスマートフォンがあればすぐに学習可能
- ・1動画3分程度なので隙間時間でも学習可能

だれでも

- ・登録不要なので、誰でも利用可能
- ・レベル別のコンテンツ提供で、自分に合った学習レベルから学習を開始

すぐに使える

- ・生活に根差したシーンの日常会話を学び、学んだ日本語はすぐに役立つ
- ・防災、ごみ捨て、あいさつ、買い物、電車、引っ越し…etc. 身近な日本語を動画で手軽に学べる



6

# TSUNAHIRO 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト つながるひろがるにほんごでの暮らし サイト内ページ解説



生活に必要な日本語を「見て・聞いて」学べる動画コンテンツ

👉 便利な プレイズ	シーン1	ちょっと声をかけたいとき	シーン6	近所の人に会ったとき
	シーン2	買い物をするとき	シーン7	人の家を訪問するとき
	シーン3	注文するとき	シーン8	質問したいとき
👉 レベル1	シーン1	あいさつをしよう	シーン7	宅配便を利用しよう
	シーン2	身近なものを買ってみよう	シーン8	電車に乗ってみよう
	シーン3	売り場や値段をさいてみよう	シーン9	道をさいてみよう
	シーン4	ほしいものを選んで買ってみよう	シーン10	銀行を利用しよう
	シーン5	お店の人に希望を伝えてみよう	シーン11	住民としてのマナーを理解しよう
	シーン6	レストランへ行ってみよう		
👉 レベル2	シーン1	場面に応じたあいさつをしよう	シーン8	病院に行こう
	シーン2	お店のサービスを利用してみよう	シーン9	緊急のときは、助けをもとめよう
	シーン3	お店を選んでみよう	シーン10	役所に行こう
	シーン4	いろいろなお店を利用してみよう	シーン11	図書館に行ってみよう
	シーン5	上手に買い物しよう	シーン12	ハガキを送ってみよう
	シーン6	自治会に入ってみよう	シーン13	インターネットや電話を利用してよう
	シーン7	イベントに行ってみよう		
👉 レベル3	シーン1	職場であいさつをしよう	シーン8	病気を予防しよう
	シーン2	行きたい場所に自分の方で行ってみよう	シーン9	住民として地域の活動に参加しよう
	シーン3	安全に注意して移動しよう	シーン10	引っ越し先を探そう
	シーン4	薬局を利用してよう	シーン11	引っ越しの準備をしよう
	シーン5	防災について考えよう		

👉 レベル1

**シーン2 身近なものを買ってみよう**

スーパーマーケットで買い物をするときに使う日本語を学びましょう。商品の売り場を聞くとときや成分について聞くとき、支払いをするときの表現を学ぶことができます。

2-1. OOはどこですか。 2-2. これ、おまけがはいっています。 2-3. OO入になります。

---

👉 レベル2

**シーン8 病院に行こう**

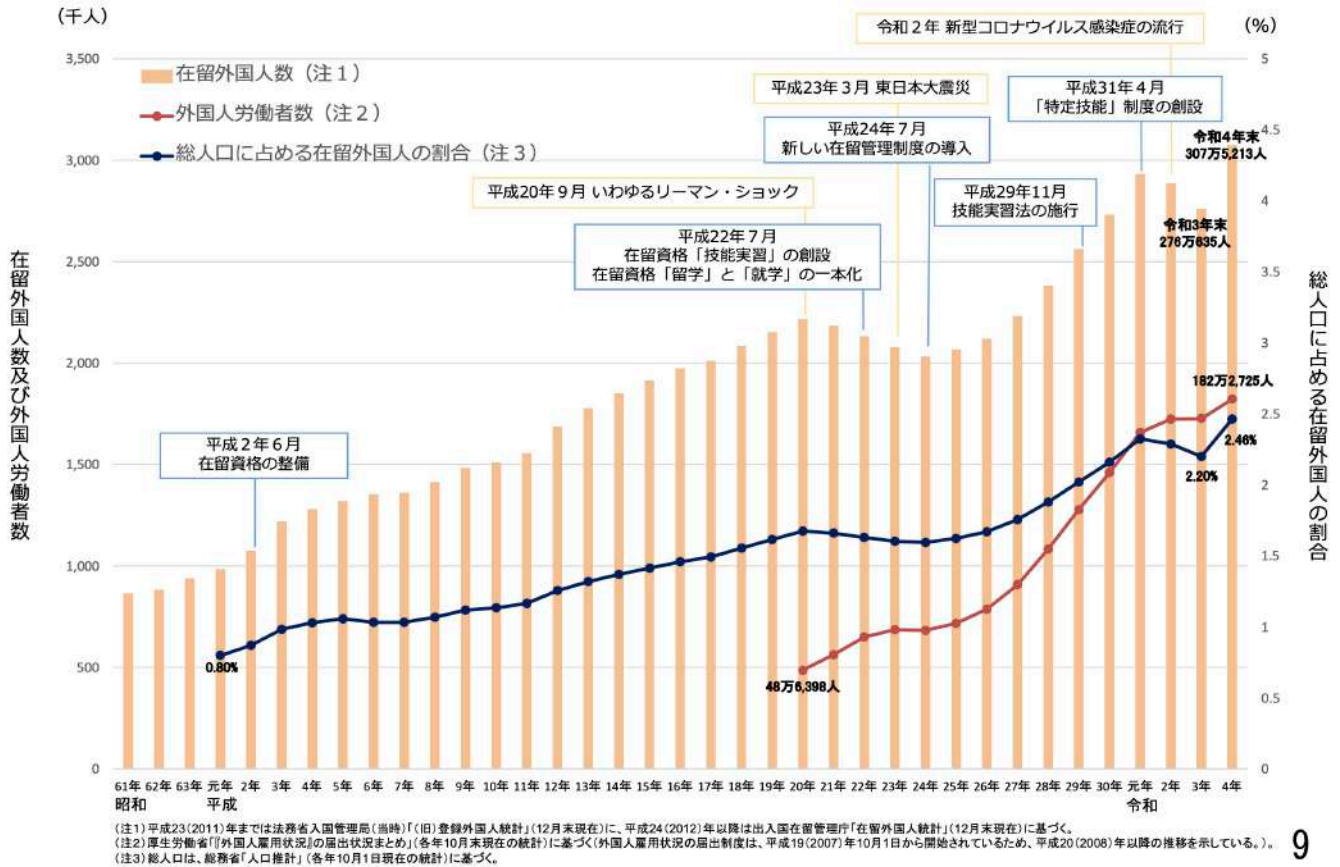
病院やクリニックを利用するときに使う日本語を学びましょう。受付での必要な手続きや医師の診察、薬の処方を受けたりすることができるようになります。

8-1. かげをひいたみたいです。 8-2. ぶらぶらはいっていいんです。 8-3. こちらがしよほうせんになります。

- 言語選択**
- レベル選択**  
自分に合ったレベルで学べるようレベル分けされています。
- テーマ・目標**  
それぞれのシーンにおけるテーマ・目標を提示します。
- キーワード**  
このページで学ぶことができるキーワードを提示します。
- 動画**  
テーマに応じた動画を掲載しています。
- 字幕**  
動画に合わせてセリフが表示されます。日本語、ローマ字、外国語から字幕を選ぶことができます。
- 役に立つことば**  
それぞれのシーンで取り上げられたことばに関連する、役に立つことばを一覧で見ることができます。
- 役に立つ情報**  
動画に取り上げられた場面に関連した、知っておくとよい情報を得ることができます。

## 開発の背景

## 在留外国人数及び外国人労働者数の推移



## 国内の日本語学習者数等の推移

- 国内の日本語学習者数は令和元年時点で約28万人となり、過去最高。
- 新型コロナウイルス感染症に関する水際対策により、日本語学習者数は一時的に減少したが、令和4年度には約22万人まで増加しており、今後更なる増加が想定される。
- 日本語学習者、日本語教育実施機関数は増加傾向にあるが、(H22：16.8万→R1：27.8万)、日本語教師数は緩やかに増加(H22：3.3万→R1：4.6万人)している。



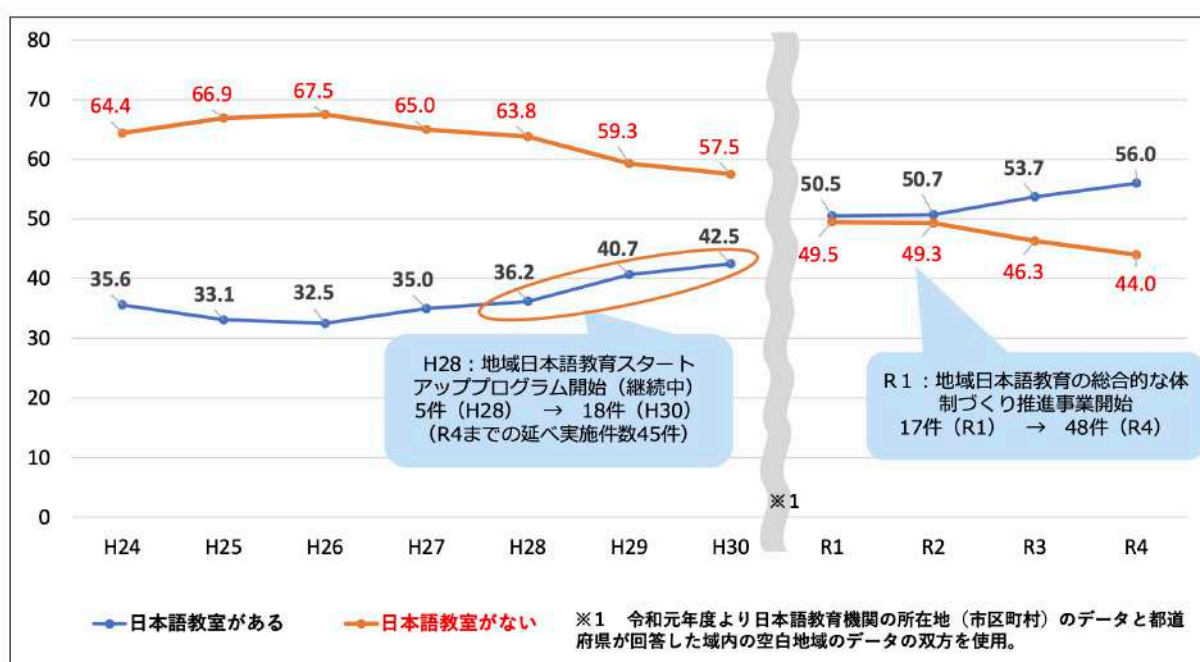
## 開発の経緯

- 「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の展開（平成30年度～）
- 日本の市区町村のうち、「生活者としての外国人」が参加できる「日本語教室」がない地域が半数以上ある。
- 日本語学習機会の提供のために、
  - ・日本語教室開設支援（地域日本語教育スタートアッププログラム）
  - ・ICT教材提供
 の2本柱で事業展開中

11

### 域内に日本語教室がある市区町村の数の推移

- ・域内に「日本語教室がある」市区町村（政令市の行政区を含む）は令和4年度では56.0%となっている。
- ・「日本語教室空白地域」（※）は平成24年度は64.4%であったが、令和4年度は44.0%となった。

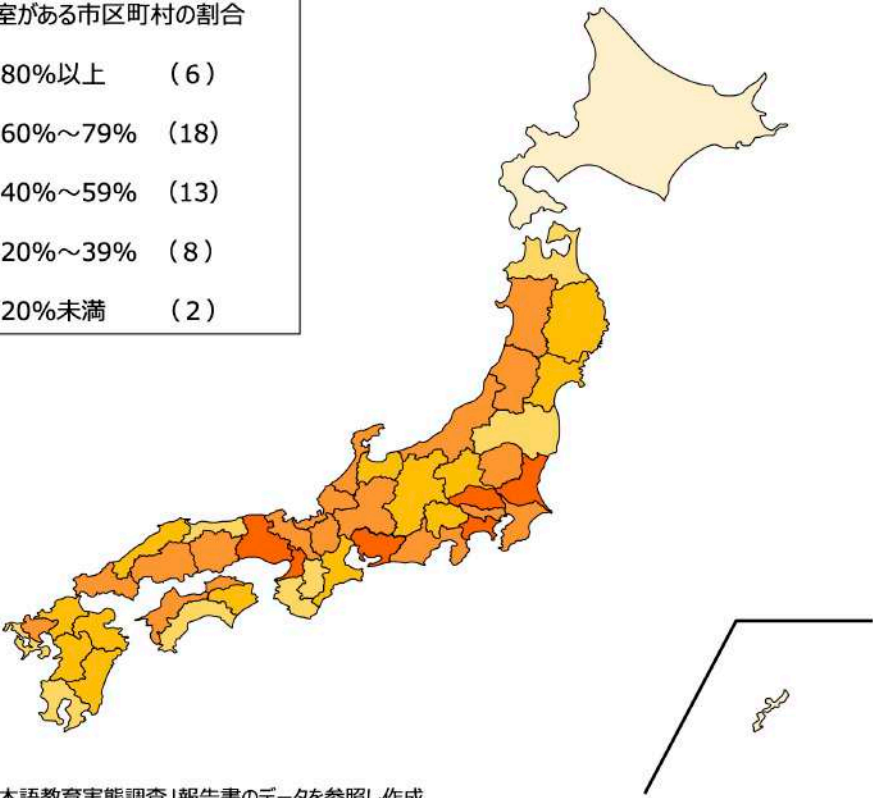


12

## 日本語教室がある市区町村の割合（都道府県別）

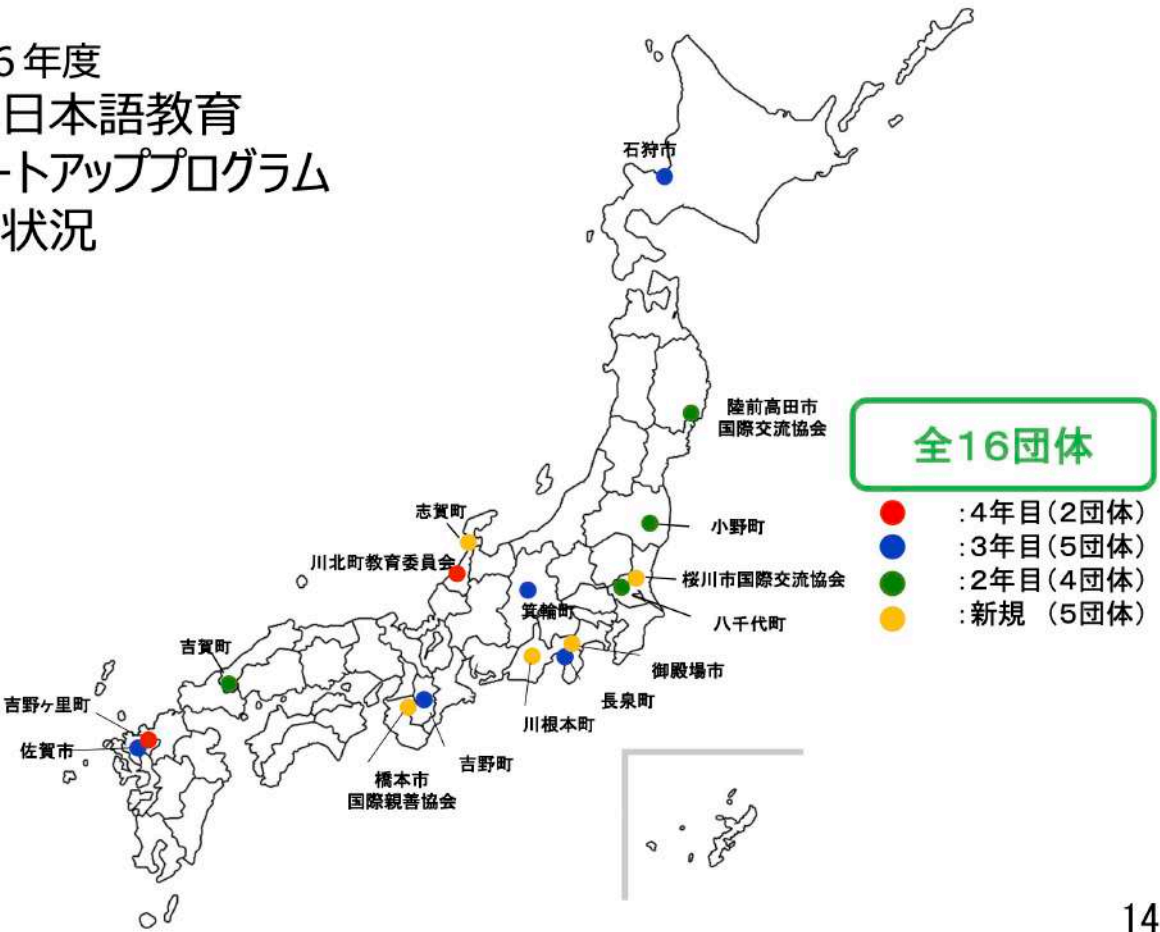
日本語教室がある市区町村の割合

	: 80%以上	(6)
	: 60%~79%	(18)
	: 40%~59%	(13)
	: 20%~39%	(8)
	: 20%未満	(2)



※文化庁「令和4年度日本語教育実態調査」報告書のデータを参照し作成

### 令和6年度 地域日本語教育 スタートアッププログラム 応募状況





## ICT教材の開発に向けた提案と方針

- ウェブサイトでの提供  
アクセスの容易さ
- 動画中心の教材作成  
生活場面に特化した体験・行動につながる日本語学習
- 双方向性の確保  
Web上の双方向性△  
実生活での本コンテンツを介したコミュニケーション○
- 日本語学習者であると同時に「生活者」
- 社会・文化的情報の重要性

15



## カリキュラム案5点セットを知っていますか？

- 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について
- ガイドブック
- 教材例集
- 日本語能力評価について
- 指導力評価について

つなひろにおける生活日本語は、こちらの5点セットの内容をベースに作成されています。



「生活上の行為の事例」について、平成22年に策定されたものであることも考慮し、社会状況の変化に鑑み、見直しを含めた検討を現在行っております。

5点セット

16

## 「生活者としての外国人」に対する 日本語教育の標準的なカリキュラム案について

文化庁では、文化審議会国語分科会で検討された成果物を一般向けに公開しています。その中でも、ここでは本サイトを作成する上で参考とした「『生活者としての外国人』に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について」(以下、標準的なカリキュラム案)について紹介します。標準的なカリキュラム案は、下記のような目的・目標を設定したものです。

**目的** 言語・文化の相互尊重を前提としながら、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること

- 目標**
- 日本語を使って、健康かつ安全に生活を送ることができるようにすること
  - 日本語を使って、自立した生活を送ることができるようにすること
  - 日本語を使って、相互理解を図り、社会の一員として生活を送ることができるようにすること
  - 日本語を使って、文化的な生活を送ることができるようにすること

上記のような目的・目標を達成するため、来日間もない外国人が生活上の基盤を形成する上で必要な生活上の行為の事例の第一段階を取り上げ、それに対応する学習項目の要素を記述・整理し「生活者としての外国人」に対する日本語教育のカリキュラム案としました。このカリキュラム案は、次の3つから構成されています。

1. 標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例\*
2. 生活上の行為の事例に対応する学習項目の要素
3. 社会・文化的情報

17

### 〈※参考〉標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例

- |  |   |
|--|---|
| <p>■ 健康・安全に暮らす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•健康を保つ •安全を守る</li> </ul>                   | <p>■ 人とかかわる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•他者との関係を円滑にする</li> </ul>                           |
| <p>■ 住居を確保・維持する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•住居を確保する •住環境を整える</li> </ul>              | <p>■ 社会の一員となる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•地域・社会のルール・マナーを守る</li> <li>•地域社会に参加する</li> </ul> |
| <p>■ 消費活動を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•物品購入・サービスを利用する</li> <li>•お金を管理する</li> </ul> | <p>■ 自身を豊かにする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•余暇を楽しむ</li> </ul>                               |
| <p>■ 目的地に移動する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•公共交通機関を利用する •自力で移動する</li> </ul>            | <p>■ 情報を収集・発信する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•通信する •マスメディアを利用する</li> </ul>                  |

18

## 基本的な考え方

19

## 本サイトの応用活用に向けて（使い方ガイドブック）

つなひろは、自学自習用に開発されたサイトですが、日本語教室等で活用されているという声を受け、行政や指導者向けに大幅に内容を拡充した使い方ガイドブック（第3版）を発行しております。



行政や日本語教師向け  
（日本語のみ）

20

## サイトの特徴（使い方ガイドブックp8）

**ポイント1 多言語対応**

16言語とローマ字に対応しています。

日本語、英語、中国語（簡体字）、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、インドネシア語、フィリピン語、ネパール語、クメール（カンボジア）語、韓国語、タイ語、ミャンマー語、モンゴル語、ウクライナ語、ロシア語



**ポイント2 生活の場面に特化**

日本で暮らす外国人が経験する、生活の場面で使う日本語の学習に特化しています。



**ポイント3 動画中心**

生活の場面を再現した動画や、文型説明動画など、視覚・聴覚から理解しやすい教材が多く揃っています。



**ポイント4 日本語の基礎知識も掲載**

日本語の特徴や動詞活用など、日本語を学ぶ前に知っておくべき情報も多数掲載しています。



**ポイント5 読み書きの学習にも対応**

日本語は文字の種類が多く、難しく感じる人も多いかもれません。ここでは生活の中の読み書きのコツや読み書きに親しみを感じられる方法を紹介しています。



**ポイント6 自分のレベルを確認できる**

日本語を勉強する前に、自分の日本語能力がどのレベルに該当するかを確認することができます。





21

## サイトを構成する柱①（使い方ガイドブックp9）

### 1 日本語の特徴

#### ●日本語の「おと」

日本語には特徴的な音のルールがあります。日本語で会話をするときや、日本語で書かれたものを読むときに注意するとよいことをまとめてあります。

#### ●日本語の「もし」

日本語は文字の種類が多い言語です。その種類について、それぞれの文字の特徴についてまとめてあります。

#### ●日本語の「かたち」1

日本語の基本的な構造(かたち)やルールについてまとめてあります。

#### ●日本語での「話し方」

日本語では場面や相手によって話し方が変わります。その特徴についてまとめてあります。

#### ●日本語の「かたち」2（動詞の活用）

日本語の基本的な構造(かたち)やルールを覚える上で重要となる、動詞の活用ルールについてまとめてあります。

#### ●その他の「日本語の特徴」

日本語の覚えておくべき特徴(主語の省略、書くときに使う言葉、ものの数え方、オノマトペなど)についてまとめてあります。

### 2 レベル分け

本サイトでは、学習の目安となるようレベル分けをしています。また、「自分に合ったレベルを探そう」では、Can doが達成できるか答えることで、自分に合ったレベルを選ぶことができます。

- 便利なフレーズ**

生活での日本語を学ぶ前に、日常的に使われることの多い、短くて便利な日本語のフレーズを学ぶことができます。
- レベル1**

よくある生活の場面で必要となる、日本語での日常的な表現や基本的な言い回しを学ぶことができます。
- レベル2**

生活の中で知っておくべき知識や制度、より便利に暮らすための日本語の表現や言い回しを学び、目的を達成することができます。
- レベル3**

生活の中であまり遭遇しない場面での、目的を達成するために効果的な日本語の表現や言い回しを学び、やりとりをすることができます。

22

## サイトを構成する柱②（使い方ガイドブックp9）

### 3 生活に必要な日本語を「見て・聞いて」学べる動画コンテンツ

便利なフレーズ レベル1 レベル2 レベル3	シーン1 ちょっと声をかけたいとき シーン2 買い物をするとき シーン3 注文するとき	シーン4 近所の人に出会ったとき シーン5 人の家を訪問するとき シーン6 質問したいとき
	シーン7 あいさつをしよう シーン8 身近なものを買ってみよう シーン9 売り場や値段をきいてみよう シーン10 ほしいものを選んで買ってみよう シーン11 お店の人に希望を伝えてみよう シーン12 レストランへ行ってみよう	シーン13 宅配安を利用しよう シーン14 電車に乗ってみよう シーン15 道をきいてみよう シーン16 銀行を利用しよう シーン17 住民としてのマナーを理解しよう
	シーン18 場面に応じたあいさつをしよう シーン19 お店のサービスを利用してみよう シーン20 お店を選んでみよう シーン21 いろいろなお店を利用しよう シーン22 上手に買い物をしよう シーン23 自治会に入ってみよう シーン24 イベントに行ってみよう	シーン25 病院に行こう シーン26 緊急のときは、助けをもとめよう シーン27 役所に行こう シーン28 図書館に行ってみよう シーン29 ハガキを送ってみよう シーン30 インターネットや電話を利用しよう

### 4 生活の中の読み書き

日本語は文字の種類が多く、難しく感じる人も多いかもしれません。ここでは生活の中の読み書きのコツや読み書きに親しみを感じられる方法をご紹介します。

### 5 役に立つ教材・情報

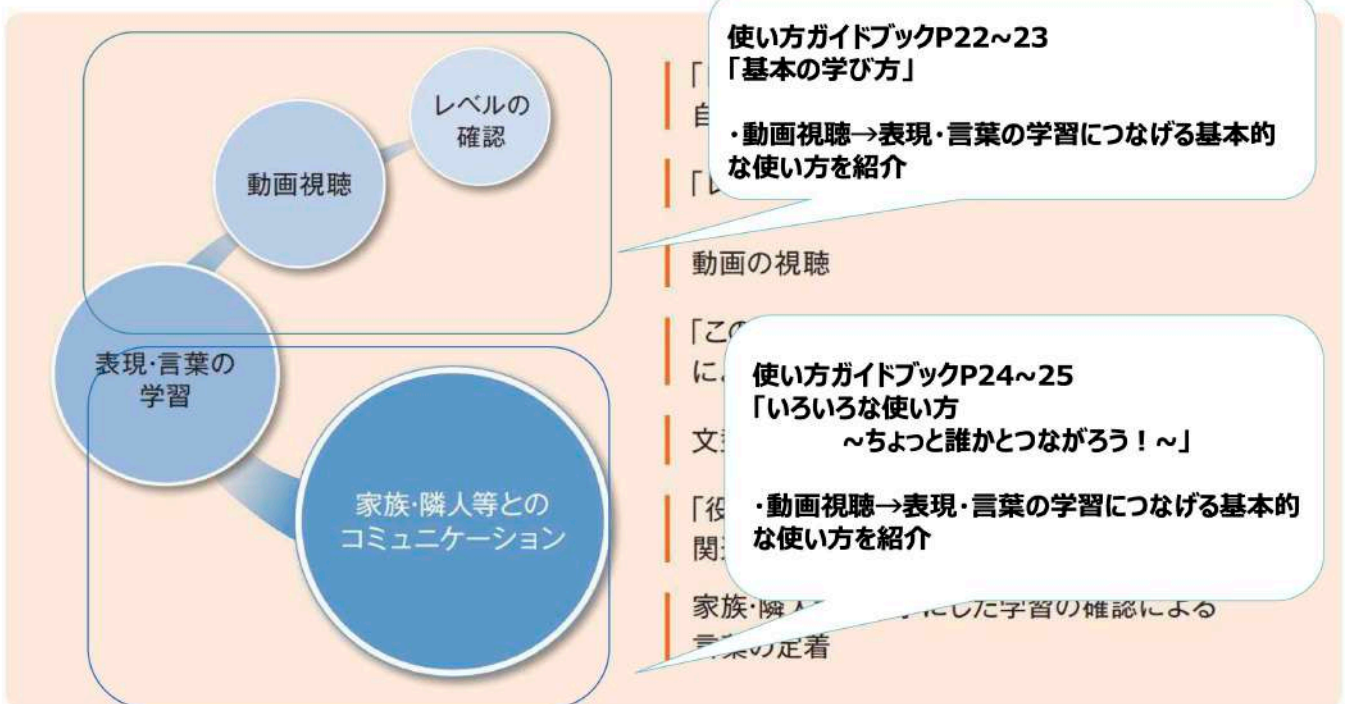
本サイトの他にも、いっしょに学んでおくとよい教材や情報が掲載してあるサイトをまとめました。

### 生活の中の読み書き



23

## このサイトにおける学習のプロセス（使い方ガイドブックp11）



24

# 基本の学び方（使い方ガイドブックp22～23）

**グエンさんの学び方（ベトナム出身）**  
わたしは工場に勤めています。いつも仕事が終わったあとと休みの日に日本語の勉強をしています。ご指導はいつも同じ先生なので、日本語で話すのが楽です。

**「自分に合ったレベルを探そう」で自身の日本語能力を確認してみよう**  
Can doに基づく項目に答えて、自身の日本語能力がどのレベルに該当するか確認できます。

**A シーン**  
動画一覧から、見てみたい動画のシーンを選ぶ

**B テーマ**  
テーマの説明を読んで、何ができるようになるか確認する

**C キーワード**  
「この場面で学べるキーワード」を確認して、どんな場面かイメージする

**D タイトル**  
タイトルの説明を読んで、何ができるようになるか確認する

**E 動画①**  
動画を見て、自分の生活場面と照らし合わせてみる

**F スクリプト**  
「スクリプト」を見て、会話の内容や意味を理解する

**G 動画②**  
もう一度動画を見て、より理解を深める

**H フレーズ**  
「このフレーズを覚えよう」を見ながら使えたと便利なフレーズを言ったり、シャドーイング®をしてみる

**I 「ことば」**  
「このことばを覚えよう」を見て、選んだ場面でよく使われる言葉を理解する

**J 動画③**  
スクリプトが理解できたら、動画も言葉も覚えたいもの場所を使ってみます。

**表現・言葉の学習**

**チャレンジ!**  
動画の中の登場人物になったつもりで話してみよう

**目標確認**  
週に2回はスーパーにいきます。便利な日本語がたくさんあって「身近なものを買ってみよう」を選びました。

**動画視聴**  
この場面では、「支払い」のときの言葉も学べるんですね。そういえば、ポイントカードってよく使えます。

動画ではちょっと分からないところがあります。あっベトナム語でも読めるんですね。分かりやすいです。

もう一度、スクリプトを見ながら聞いてみたら、よく分かったし、使えそうな気がしてきました。

シャドーイング…初めてやったけど、難しかったです。でも、すらすら言えるようになるまで練習してみます。

「牛乳」って…「ぎゅうにう」だと思っていました。「ぎゅうにゅう」って書くんですね。

フレーズも言葉も覚えたいもの場所を使ってみます。

スーパーへ行く前に、もう一度動画を見て練習すれば、どきどきしないで使えそうです。

## サイトの活用について

## その他（コラム）

### つながるひろがる ヒント集1

#### 日本語教師として 「生活者としての外国人」に教えるときに

「生活者としての外国人」は、たとえ来日したばかりでも、「今ここ」で直面する生活の場面に日本語で対応しなければなりません。日本語教師に求められるのは、目の前の学習者の日本語力を把握し、何をどこまで習得できれば現場対応力がつくかを考え、授業計画を立てることです。ここでは、レベル2のシーン5「病院に行こう」を取り上げて、学習者の日本語力に応じた本サイトの使い方を考えてみます。Aは「まだ日本語でのコミュニケーションが難しい学習者の場合」、Bは「日本語である程度コミュニケーションがとれる学習者の場合」です。

#### A. まだ日本語でのコミュニケーションが難しい学習者の場合

##### 1 動画を見る前に

●右のような一場面を見せて、これから学習する内容についての



### つながるひろがる ヒント集2

#### 日本語学習支援者として 日本語教室で活動するときに

本サイトは、1人でも日本語が学べるように開発されましたが、地域の日本語教室などで、日本語学習支援者が行う活動のための教材としても、様々な活用方法があります。「動画」「スクリーン」「文型」「役に立つことば」など様々なコンテンツを活用して、日本語学習をサポートしましょう。

ここでは、「動画」の会話を利用して、会話づくりをしながらか日常生活中的やりとりや、学習者が言いたいことを見つけたる活動のための活用例を紹介します。

レベル2のシーン8の「図書館」の動画を使った活動を紹介します。（一部のみ掲載）

##### ポイント 図書館に行ってみよう



図書館員：こちらが貸出カードになります。  
—中略—  
アンジェラ：あの、本は何冊借りられますか。  
図書館員：一人6冊までです。  
アンジェラ：そうですか。  
あの、英語の本はどこにありますか。  
図書館員：右一辺ですよ。  
アンジェラ：ありがとうございます。

### つながるひろがる ヒント集3

#### 地域住民向けに 外国人への接し方の研修をするときに

本サイトは、外国人が日本語を学習するために作られました。様々な場面での日本人等とのやりとりは、日本人が「外国人との分かりやすいやりとりの仕方」「分かりやすい日本語」を学ぶ際の資料にもなります。

どのテーマでもかまいませんが、たとえば、「旅先準備」で外国人とのやりとりの多いシーン向けなら、テーマ5を使ってみると、身近に感じてもらえるでしょう。

テーマ5では、「駅」でのやりとりを見ることができます。以下のようなものです。（一部のみ掲載）

##### ポイント 電車に乗ってみよう



オウ：すみません。静岡に行きたいです。電車は何番線ですか。  
駅員：2番線です。  
オウ：2番線ですね。電車は何時ですか。  
駅員：9時45分です。  
オウ：9時…。  
駅員：9時45分です。  
オウ：9時45分ですね。静岡までどのくらいかかりますか。  
駅員：30分くらいです。  
オウ：分かりました。ありがとうございます。

## 現状のつなひろについて

# TSUNAHIRO ★ 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト

## つながるひろがるにほんごでの暮らし

生活に必要な日本語を「見て・聞いて」学べる動画コンテンツ

<p><b>2</b> 便利なフレーズ</p>	<p>シーン1 ちょっと声をかけたいとき</p> <p>シーン2 買い物をするとき</p> <p>シーン3 注文するとき</p>	<p>シーン4 近所の人に会ったとき</p> <p>シーン5 人の家を訪問するとき</p> <p>シーン6 質問したいとき</p>
<p><b>9</b> レベル1</p>	<p>シーン1 あいさつをしよう</p> <p>シーン2 身近なものを買ってみよう</p> <p>シーン3 売り場や値段をきいてみよう</p> <p>シーン4 ほしいものを選んで買ってみよう</p> <p>シーン5 お店の人に希望を伝えてみよう</p> <p>シーン6 レストランへ行ってみよう</p>	<p>シーン7 宅配便を利用しよう</p> <p>シーン8 電車に乗ってみよう</p> <p>シーン9 道をきいてみよう</p> <p>シーン10 銀行を利用しよう</p> <p>シーン11 住民としてのマナーを理解しよう</p>
<p><b>9</b> レベル2</p>	<p>シーン1 場面に応じたあいさつをしよう</p> <p>シーン2 お店のサービスを利用してみよう</p> <p>シーン3 お店を選んでみよう</p> <p>シーン4 いろいろなお店を利用しよう</p> <p>シーン5 上手に買い物をしよう</p> <p>シーン6 自治会に入ってみよう</p> <p>シーン7 イベントに行ってみよう</p>	<p>シーン8 病院に行こう</p> <p>シーン9 緊急のときは、助けをもとめよう</p> <p>シーン10 役所に行こう</p> <p>シーン11 図書館に行ってみよう</p> <p>シーン12 ハガキを送ってみよう</p> <p>シーン13 インターネットや電話を利用しよう</p>
<p><b>9</b> レベル3</p>	<p>シーン1 職場であいさつをしよう</p> <p>シーン2 行きたい場所に自分の力で行ってみよう</p> <p>シーン3 安全に注意して移動しよう</p> <p>シーン4 薬局を利用しよう</p> <p>シーン5 防災について考えよう</p>	<p>シーン6 病気を予防しよう</p> <p>シーン7 住民として地域の活動に参加しよう</p> <p>シーン8 引っ越し先を探そう</p> <p>シーン9 引っ越しの準備をしよう</p>

9

レベル1

# シーン 1 あいさつをしよう

<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/level01/a01>

あいさつをするときに使う日本語を学びましょう。  
場面に応じて、適切なあいさつの表現を学ぶことができます。

1-1 > おはようございます。

**Can do!** ● あいさつの種類を選択したり、自分からあいさつすべき状況を判断できる

標準的なカリキュラム案「生活上の行為の事例」との対応 (以下同じ)

大分類 VII人とかわかる	事例1 3101 あいさつをする
中分類 14他者との関係を円滑にする	事例2 3101080 ★日常のあいさつをする
小分類 (31)人と付き合う	

**スクリプト**

<p><b>オウ:</b> 佐藤さん、おはようございます。</p> <p><b>先輩社員:</b> おはようございます。</p> <p><b>オウ:</b> いい天気ですね。</p> <p><b>先輩社員:</b> そうですね。</p>	<p><b>オウ:</b> お先に失礼します。</p> <p><b>先輩社員:</b> お疲れさまでした。</p>
--	---



## 今年度の事業方針について

---

31

## 今年度事業の方針

### ○調査研究で実施

- ・総合的対応策で示された言語対応や臨時的対応以外への言語対応を初めて行う
  - 対応すべき言語の調査
- ・日本語教育の参照枠、生活Can doへの対応
  - 現状のコンテンツが対応しているか？
  - 確認後、今後の対応すべきコンテンツを決定

### ○広報強化

32